

2025年3月3日

【安全性評価研究会】第30回 実践学術セミナーのお知らせ(第2報)

～安全性評価における代替法の挑戦～

第30回 安全性評価研究会 実践学術セミナーを開催いたします。

今回は「安全性評価における代替法の挑戦」をテーマとし、最新の代替法のトレンドを探求し、in vitro や in silico の手法を用いた動物実験代替法の可能性を探ります。講演では代替法の開発状況、遺伝毒性予測システム、腎毒性モデル、消化管毒性に関するCIVMについて深く掘り下げます。また、特別講演として統計学の話題も提供いたします。この機会に、非臨床安全性評価の新たな可能性と一緒に探求しましょう。ご講演や議論から得られた情報・知識がみなさまの日々の業務における挑戦の一助となれば、幸いです。

ご興味、ご関心のある方は是非奮ってご参加ください。

- 日時:2025年4月19日(土)12時30分～17時00分(開場 12:00～)  
※お昼ご飯は済ませて来場ください(会場でペットボトル・水筒の飲み物を飲むのは可能です)
- 場所:第一三共株式会社 葛西研究開発センター(東京都江戸川区北葛西 1-16-13)
- セミナー参加費:  
会員:2,000円、非会員:6,000円
- セミナー終了後に情報交換会を企画しています(情報交換会予定時間:17:45-19:45)  
情報交換会の場所、参加費については確定次第お知らせします。  
情報交換会参加費は現地で受付時に現金支払いになる予定です(事前振り込みではありません)。
- 参加申し込み:申し込み期限 2025年4月2日(水)
- 申し込み方法  
以下の URL へアクセスし「参加登録はこちら」ボタンから申込み画面へ進み、必要事項を入力の上、申込みをお願いします。  
[https://tanigaku.jp/spring\\_2025/](https://tanigaku.jp/spring_2025/)  
  
問い合わせ先:office@tanigaku.jp

- プログラム(変更が生じる可能性のあることをご了承ください)

開会の挨拶

幹事長 宮脇 出

- In vitro 動物実験代替法の開発状況と今後の期待 12:40 ～ 13:30  
小島 肇 先生(国立医薬品食品衛生研究所)
- 遺伝毒性予測システム YosAI の概要と活用事例 13:30 ～ 14:20  
倉上 真樹 先生 (エーザイ)

3) 3D-RPTEC を用いた腎毒性モデルおよび AMED-RS で実施中の腎毒性プレバリデーション活動

14:35 ~ 15:25

高橋 越史 先生(日機装)

4) 消化管毒性に関する CIVM

15:25 ~ 16:15

渡辺 雄大 先生(アステラス製薬)

5) 特別講演:「統計一口メモ」から3つの話題をつまみぐい。

16:15 ~ 16:55

松本 一彦 先生(名古屋市立大学大学院医学研究科)

閉会の挨拶

副幹事長 南谷 賢一郎

8. 当日の交通についてのご案内

当日は JR 山手線と京浜東北線の一部区間運休、運行本数減が予定されています。ご利用の際はご注意ください。

<https://www.jreast.co.jp/tamachi-koji/>

以上